

「河川空間を親しみやすさの観点から評価」

～「川の通信簿」作成にあたっての現地点検を行いました～

1. 経緯／概要

- 国土交通省では、河川空間等において川への親しみやすさや、現在の良い点・悪い点などを評価し、今後の河川整備や日常の維持管理等に反映することを目的に「川の通信簿」を作成しています。
- 「川の通信簿」は日頃、河川を利用している住民や河川愛護団体の方々など、利用者の立場から評価して頂くものです。山形河川国道事務所では、最上川上流域にある11箇所の河川公園等を選定し点検を実施しました。
- 点検結果については、とりまとめ後、別途お知らせします。

【上流ブロック】

日時：令和元年7月30日（火）9：55～

場所：①窪田水辺の楽校、②糠野目水辺の楽校、③白川合流点、④長井橋河川公園

【下流ブロック】

日時：令和元年7月31日（水）9：00～

場所：⑤馬見ヶ崎河川公園、⑥健康の森公園、⑦最上川グリーンパーク、⑧チェリーランド河川公園、⑨百目木地区、⑩寒河江水辺プラザ、⑪最上川せせらぎ公園



2. 点検実施状況

①窪田水辺の楽校



③白川合流点



⑤馬見ヶ崎河川公園



⑦最上川グリーンパーク



⑩寒河江水辺プラザ



②糠野目水辺の楽校



④長井橋河川公園



⑥健康の森公園



⑧チェリーランド河川公園



⑪最上川せせらぎ公園

